

平成 30 年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について（概要）

全国体力・運動能力、運動習慣等調査を平成 30 年 4 月から 7 月末にかけて実施し、1 月中旬にその結果が来ましたので、お知らせします。

豊能町教育委員会

1 調査の目的

- (1) 子どもの体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各国公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力・運動能力の向上に係る施策（各国公私立学校においては取組）の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公私立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査事項

- (1) 児童・生徒に対する調査

ア 実技に関する調査（測定方法等は新体力テストと同様）

【小学校第 5 学年 [8 種目]】

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

【中学校第 2 学年 [8 種目]】

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子 1500m、女子 1000m）又は 20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

イ 質問紙調査 … 運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

- (2) 学校に対する質問紙調査

子どもの体力・運動能力向上に係る取組等に関する質問紙調査

- (3) 教育委員会に対する質問紙調査

子どもの体力・運動能力向上に係る施策等に関する質問紙調査

3 調査対象 小学校第 5 学年・中学校第 2 学年

◆豊能町の参加状況	小学校	100%	【本町調査実施人数 88 名】
	中学校	99%	【本町調査実施人数 115 名】

4 結果概要

次の観点ごとに概要を報告します。

- (1) 体力・運動能力について
- (2) 生徒質問紙・学校質問紙より
- (3) クロス集計からみえること
- (4) 今後の取組み（体力合計点の高い学校の取組みを踏まえて）

(1) **体力・運動能力について** (T 得点 = (全国平均を 50 とした標準点)による比較で検証)

瞬発力はあるが、様々な機会を通した持久力を養う取組が必要！

【小学校 5 年生】

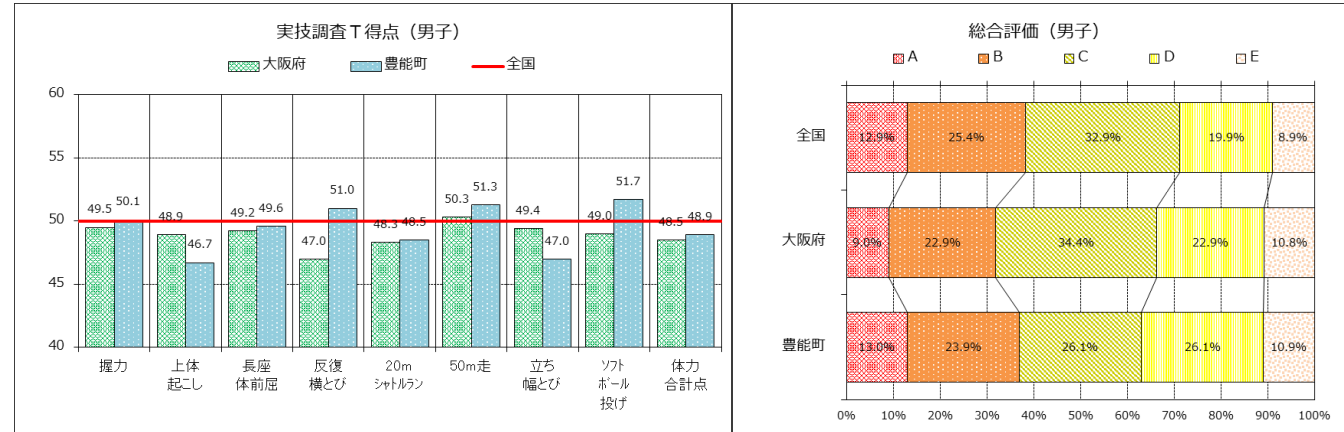
- 男子・女子とも握力・反復横とび・50m走・ソフトボール投げで国・府を上回った。また、女子は立ち幅とびでも国・府を上回った。
- 女子は体力合計点で、国・府を上回った。
- △ 特に課題のある種目は、男子の上体起こし（国平均より 2 回少ない）、立ち幅とび（国平均より 6.5 cm少ない）であった。
- △ 総合評価は昨年度と比較し、男子・女子ともに上位層（A・B）が増加したが、下位層（D・E）も増加した。

小学校 5 年男子 ※大阪府の数値：指定都市を除く

		握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)	
		平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点
全国		16.54	50.0	19.95	50.0	33.31	50.0	42.10	50.0
大阪府		16.36	49.5	19.31	48.9	32.67	49.2	39.72	47.0
豊能町	H30	16.56	50.1	17.96	46.7	33.00	49.6	42.92	51.0
	H29	15.68	47.8	15.74	43.0	38.58	56.7	39.48	46.9
	H28	16.12	49.1	18.19	47.5	33.67	51.0	44.12	52.7

		20m シャトルラン (回)		50m 走 (秒)		立ち幅とび (cm)		ソフトボール投げ (m)	
		平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点
全国		52.15	50.0	9.37	50.0	152.24	50.0	22.15	50.0
大阪府		48.64	48.3	9.34	50.3	150.97	49.4	21.33	49.0
豊能町	H30	48.90	48.5	9.25	51.3	145.75	47.0	23.55	51.7
	H29	53.75	50.7	9.34	50.3	149.15	48.8	21.36	48.6
	H28	51.09	49.6	9.22	51.6	154.05	51.2	21.93	49.4

		体力合計点 (点)		総合評価 (%)				
		平均値	T 得点	A	B	C	D	E
全国		54.21	50.0	12.9%	25.4%	32.9%	19.9%	8.9%
大阪府		52.82	48.5	9.0%	22.9%	34.4%	22.9%	10.8%
豊能町	H30	53.20	48.9	13.0%	23.9%	26.1%	26.1%	10.9%
	H29	52.31	48.0	1.9%	28.8%	32.7%	26.9%	9.6%
	H28	54.79	51.0	9.4%	28.3%	34.0%	24.5%	3.8%



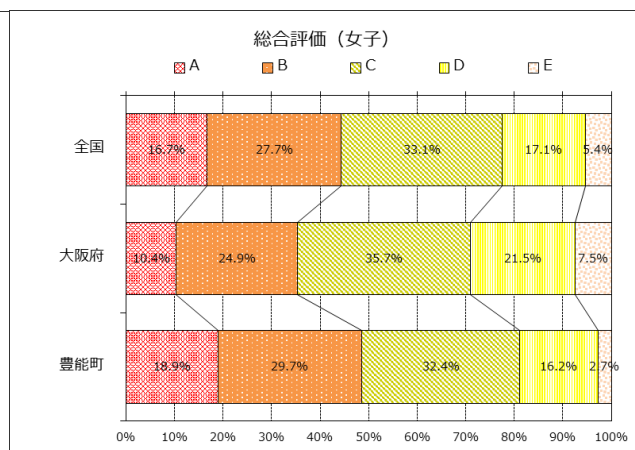
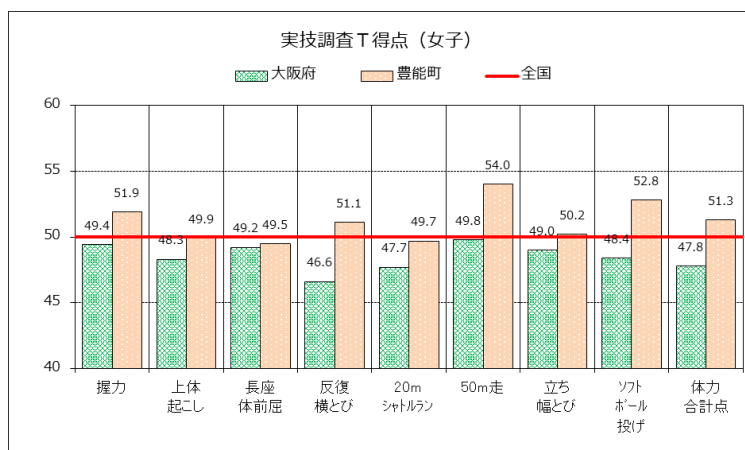
小学校 5 年女子

※大阪府の数値：指定都市を除く

		握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)	
		平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点
全国		16.15	50.0	18.96	50.0	37.62	50.0	40.32	50.0
大阪府		15.92	49.4	18.04	48.3	36.97	49.2	37.87	46.6
豊能町	H30	16.85	51.9	18.90	49.9	37.23	49.5	41.10	51.1
	H29	14.29	45.1	14.80	42.5	39.18	52.1	35.96	44.3
	H28	15.86	49.3	16.49	46.0	37.41	50.2	41.25	51.7

		20m シャトルラン(回)		50m 走(秒)		立ち幅とび(cm)		ソフトボール投げ(m)	
		平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点
全国		41.88	50.0	9.60	50.0	145.94	50.0	13.77	50.0
大阪府		38.10	47.7	9.62	49.8	143.90	49.0	13.00	48.4
豊能町	H30	41.32	49.7	9.27	54.0	146.28	50.2	15.13	52.8
	H29	39.09	48.5	9.75	48.2	144.20	49.4	14.84	51.8
	H28	37.77	47.9	9.50	51.3	148.61	51.6	13.36	48.9

		体力合計点(点)		総合評価(%)				
		平均値	T 得点	A	B	C	D	E
全国		55.90	50.0	16.7%	27.7%	33.1%	17.1%	5.4%
大阪府		53.97	47.8	10.4%	24.9%	35.7%	21.5%	7.5%
豊能町	H30	57.00	51.3	18.9%	29.7%	32.4%	16.2%	2.7%
	H29	51.46	45.1	0.0%	26.1%	39.1%	21.7%	13.0%
	H28	55.29	49.7	10.9%	29.1%	36.4%	21.8%	1.8%



【中学校 2 年生】

- 男子・女子とも握力・上体起こし・20m シャトルラン・立ち幅とびで国・府を上回った。また、女子は反復横とびでも国・府を上回った。
- 男子・女子ともに体力合計点で、国・府を上回った（同値含む）。
- △ 特に課題のある種目は、男女ともに持久走（国平均より男子 30 秒、女子 25 秒遅い）であった。また、男子はソフトボール投げ、女子は長座体前屈・50m 走でも国・府を下回った。
- △ 総合評価は昨年度と比較し、男子は上位層（A・B）が増加したが、下位層（D・E）も増加した。女子は上位層（A・B）が減少したが、下位層（D・E）も減少した。

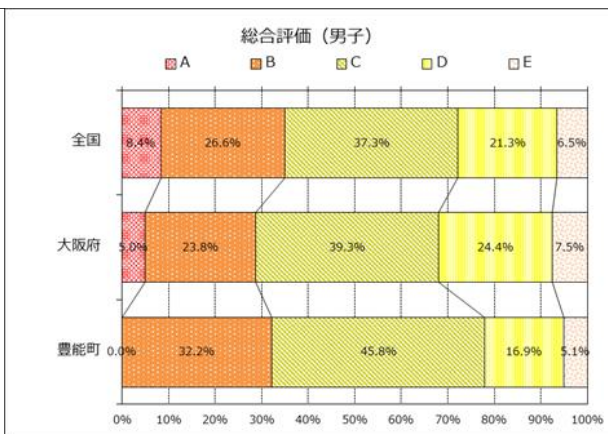
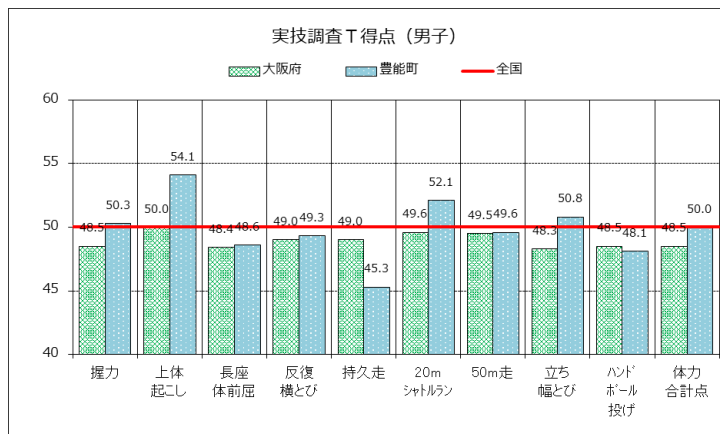
中学校 2 年男子

※大阪府の数値：指定都市を除く

		握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)	
		平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点
全国		28.84	50.0	27.36	50.0	43.44	50.0	52.24	50.0
大阪府		27.77	48.5	27.34	50.0	41.69	48.4	51.42	49.0
豊能町	H30	29.05	50.3	29.92	54.1	42.00	48.6	51.63	49.3
	H29	28.23	49.1	28.00	50.9	41.88	48.7	51.44	49.4
	H28	28.30	49.1	30.22	54.5	43.93	50.8	51.49	49.5

		持久走(秒)		20m シャトルラン(回)		50m 走(秒)		立ち幅とび(cm)	
		平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点
全国		392.65	50.0	86.06	50.0	7.99	50.0	195.62	50.0
大阪府		399.31	49.0	85.06	49.6	8.03	49.5	190.80	48.3
豊能町	H30	422.58	45.3	91.34	52.1	8.02	49.6	197.90	50.8
	H29	401.18	48.4	82.45	48.5	8.02	49.7	190.86	48.7
	H28	432.38	43.6	91.63	52.2	7.91	51.2	186.53	47.1

		ハンドボール投げ(m)		体力合計点(点)		総合評価(%)				
		平均値	T 得点	平均値	T 得点	A	B	C	D	E
全国		20.55	50.0	42.32	50.0	8.4%	26.6%	37.3%	21.3%	6.5%
大阪府		19.69	48.5	40.83	48.5	5.0%	23.8%	39.3%	24.4%	7.5%
豊能町	H30	19.49	48.1	42.32	50.0	0%	32.2%	45.8%	16.9%	5.1%
	H29	16.69	43.1	39.54	47.5	5.4%	13.5%	47.3%	27.0%	6.8%
	H28	19.29	47.7	42.14	50.0	7.5%	27.5%	36.3%	22.5%	6.3%



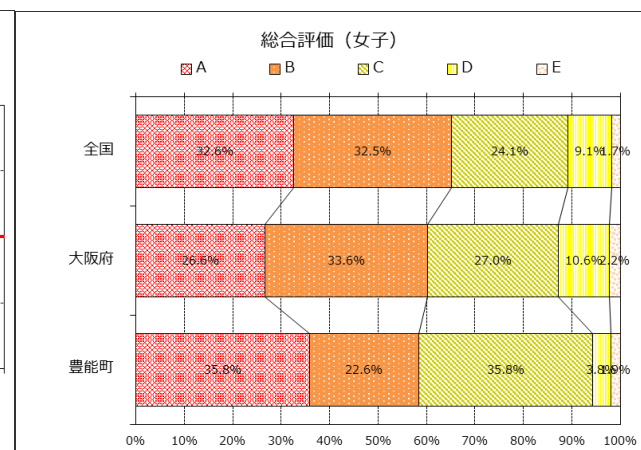
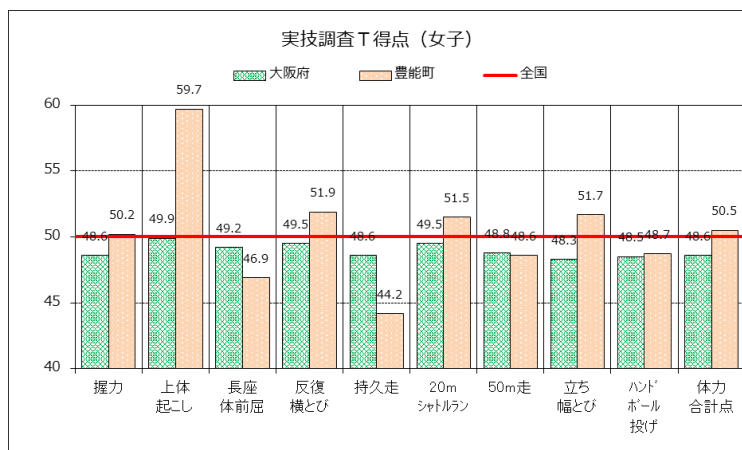
中学校 2 年女子

※大阪府の数値：指定都市を除く

		握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)	
		平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点
全国		23.87	50.0	23.87	50.0	46.22	50.0	47.37	50.0
大阪府		23.21	48.6	23.79	49.9	45.42	49.2	47.05	49.5
豊能町	H30	23.96	50.2	29.53	59.7	43.13	46.9	48.65	51.9
	H29	23.60	49.5	27.55	56.5	42.45	46.5	48.63	52.8
	H28	23.85	50.2	27.01	56.1	42.49	47.0	47.33	51.1

持久走 (秒)			20m シャトルラン(回)		50m 走(秒)		立ち幅とび(cm)	
	平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点	平均値	T 得点
全国	286.85	50.0	59.87	50.0	8.78	50.0	170.26	50.0
大阪府	292.97	48.6	58.91	49.5	8.88	48.8	166.11	48.3
豊能町	H30 311.60	44.2	62.87	51.5	8.89	48.6	174.49	51.7
	H29 305.09	45.9	57.63	49.3	8.98	47.8	162.65	47.6
	H28 301.48	47.0	61.91	51.5	9.01	47.7	167.05	49.5

ハンドボール投げ(m)			体力合計点(点)		総合評価(%)				
	平均値	T 得点	平均値	T 得点	A	B	C	D	E
全国	12.98	50.0	50.61	50.0	32.6%	32.5%	24.1%	9.1%	1.7%
大阪府	12.33	48.5	49.07	48.6	26.6%	33.6%	27.0%	10.6%	2.2%
豊能町	H30 12.45	48.7	51.17	50.5	35.8%	22.6%	35.8%	3.8%	1.9%
	H29 11.00	45.3	48.65	48.8	18.2%	49.1%	18.2%	14.5%	0.0%
	H28 11.30	46.2	48.29	48.8	23.1%	30.8%	36.9%	6.2%	3.1%



(2) 児童・生徒質問紙について (主な質問についての結果とクロス集計から見えること)

「運動は大切」「運動が好き」「体育が楽しい」と答えた児童・生徒の割合は高いが、運動する時間は短い。(特に休日)

「運動が好き」と回答している割合 (%)

- 全国と比べて、概ね小中学校ともに「好き」の割合が高い。
- 昨年度と比べて、小中学校ともに「好き」の割合が増加した。
- 昨年度同様、小学校5年生の「きれい」の割合が0パーセントだった。
- 中学校2年生女子に全体的に好意的な回答が見られた。
- △ 昨年度と同様に、中学校2年生男子の「きれい」の割合が前年度比で増加した。

＜平成 30 年度 全国と豊能町の比較＞

運動が好き(%)		好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
小学校 5 年生男子	全 国	72.9	20.1	4.7	2.3
	町(H30)	74.5	23.4	2.1	0
	町(H29)	71.0	27.4	1.6	0
	町(H28)	69.0	22.4	6.9	1.7
小学校 5 年生女子	全 国	55.5	30.9	9.6	3.9
	町(H30)	55.0	37.5	7.5	0
	町(H29)	53.6	35.7	3.6	0
	町(H28)	53.4	36.2	6.9	3.4
中学校 2 年生男子	全 国	63.5	25.3	7.3	3.9
	町(H30)	64.4	23.7	5.1	6.8
	町(H29)	49.3	37.3	5.1	4.0
	町(H28)	61.0	22.0	15.9	1.2
中学校 2 年生女子	全 国	47.5	31.4	14.2	6.9
	町(H30)	64.8	31.5	1.9	1.9
	町(H29)	56.1	26.3	12.3	1.9
	町(H28)	65.7	14.9	9.0	10.4

「保健体育の授業は楽しい」と回答している割合（％）

- 「楽しい」「やや楽しい」の割合が、小学校では90%以上、中学校では約85%と高い水準であった。特に、小学校5年生女子の「楽しい」の割合が昨年度に比べ大幅に増加した。
- 小学校5年生女子と中学校2年生女子の「あまり楽しくない」「楽しくない」の割合は低い。
- △ それに対し、小学校5年生男子と中学校2年生男子の「あまり楽しくない」「楽しくない」の割合は、全国平均より高く、特に中学校2年生男子では、昨年度の割合に比べて「楽しい」が10%ほど減少し、「楽しくない」が5.5%増加した。

＜平成 30 年度 全国と豊能町の比較＞

体育の授業は楽しい(%)		楽しい	やや楽しい	あまり楽しくない	楽しくない
小学校 5 年生男子	全 国	73.6	21.0	3.8	1.6
	町(H30)	68.8	25.0	4.2	2.1
	町(H29)	78.7	19.7	1.6	0
	町(H28)	70.7	27.6	1.7	0
小学校 5 年生女子	全 国	59.6	31.1	7.0	2.2
	町(H30)	64.1	30.8	2.6	2.6
	町(H29)	51.8	33.9	8.9	5.4
	町(H28)	55.9	32.2	8.5	3.4
中学校 2 年生男子	全 国	51.9	37.4	7.7	3.1
	町(H30)	39.0	45.8	8.5	6.8
	町(H29)	49.3	38.7	10.7	1.3
	町(H28)	28.0	52.4	14.6	4.9
中学校 2 年生女子	全 国	40.8	43.6	12.1	3.5
	町(H30)	33.3	55.6	7.4	3.7
	町(H29)	29.8	56.1	12.3	1.8
	町(H28)	29.2	41.5	16.9	12.3

○「体育の授業について」

＜平成 30 年度 全国と豊能町の比較＞

示されている・行われている (%)		授業の目標を示す	授業を振り返る活動	授業で助け合う活動	授業で話し合う活動
小学校 5 年生男子	全 国	50. 6	33. 2	51. 2	53. 3
	町 (H30)	44. 7	10. 6	52. 1	60. 4
	町 (H29)	45. 9	18. 3	44. 3	46. 7
	町 (H28)	63. 8	24. 1	46. 6	47. 3
小学校 5 年生女子	全 国	48. 4	31. 3	54. 4	49. 3
	町 (H30)	35. 9	10. 3	41. 0	30. 8
	町 (H29)	50. 0	12. 5	51. 8	30. 4
	町 (H28)	48. 3	18. 6	40. 7	28. 1
中学校 2 年生男子	全 国	62. 9	43. 4	53. 7	48. 9
	町 (H30)	52. 5	35. 6	47. 5	37. 3
	町 (H29)	56. 2	36. 0	42. 7	37. 8
	町 (H28)	42. 0	36. 3	45. 7	34. 6
中学校 2 年生女子	全 国	61. 0	45. 1	60. 8	47. 6
	町 (H30)	57. 4	50. 0	75. 9	51. 9
	町 (H29)	57. 4	35. 1	73. 7	40. 4
	町 (H28)	50. 0	43. 1	68. 2	32. 3

- 小学校 5 年生男子の「助け合う活動が行われている」「話し合う活動が行われている」割合が全国平均より高い。
- 中学校 2 年生女子の「振り返る活動が行われている」「助け合う活動が行われている」「話し合う活動が行われている」割合が全国平均より高く、特に「助け合う活動が行われている」は 15% も上回った。
- △ 全体的に「保健体育授業の目標が示されている」割合が全国平均より低い。何のために授業を行うのか、ゴールは何かを確認したうえで授業を行うことを、改めて確認する必要がある。

「健康三原則（運動・食事・睡眠）」に関して

＜平成 30 年度 全国と豊能町の比較＞

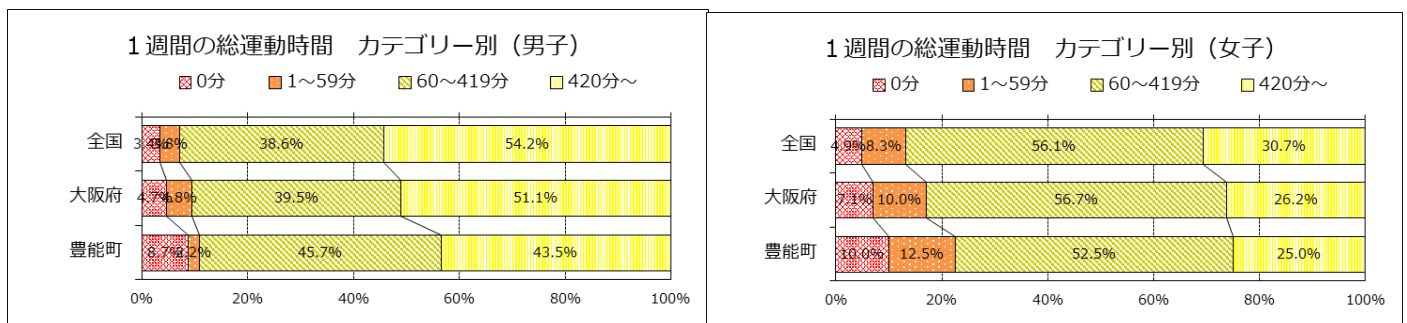
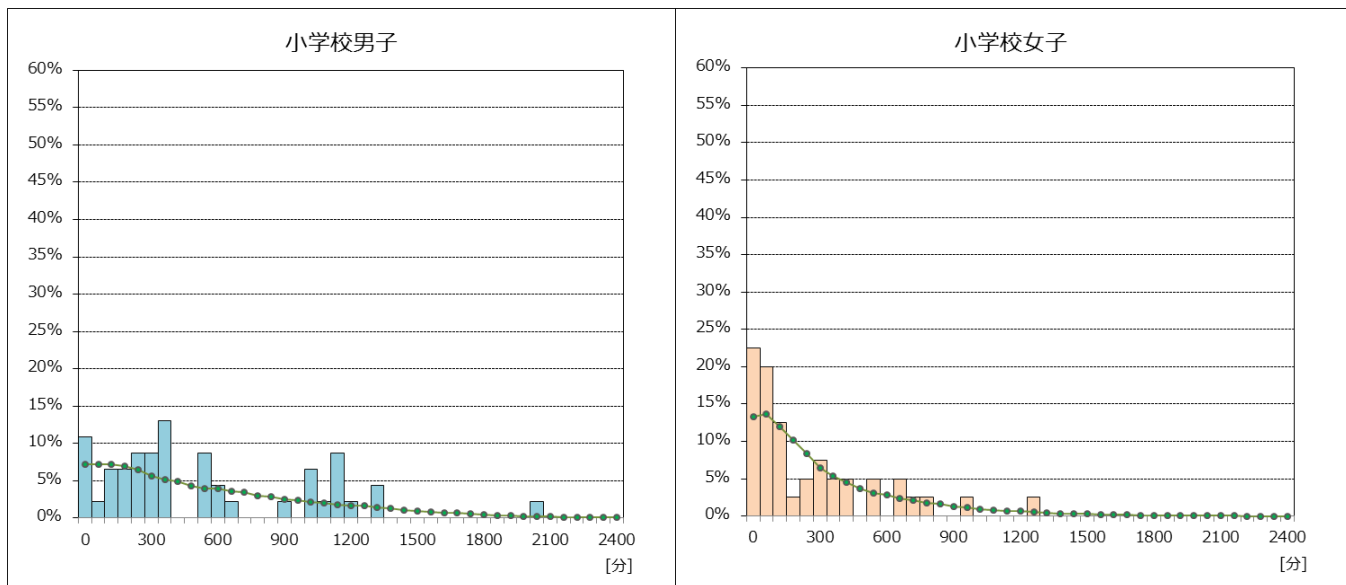
大切である (%)		小学校 5 年生男子	小学校 5 年生女子	中学校 2 年生男子	中学校 2 年生女子
健康に運動は大切	全 国	78. 5	73. 8	76. 4	70. 3
	町 (H30)	78. 7	65. 0	75. 9	90. 7
	町 (H29)	90. 3	73. 2	74. 7	69. 6
	町 (H28)	82. 8	78. 0	77. 8	72. 3
健康に食事は大切	全 国	91. 5	92. 7	90. 6	88. 4
	町 (H30)	93. 6	87. 5	89. 7	98. 1
	町 (H29)	95. 2	89. 3	92. 0	91. 2
	町 (H28)	94. 8	93. 0	91. 3	89. 4
健康に睡眠は大切	全 国	84. 1	89. 3	84. 7	87. 5
	町 (H30)	78. 7	87. 5	88. 1	88. 9
	町 (H29)	89. 3	85. 7	86. 7	78. 9
	町 (H28)	93. 1	87. 9	82. 5	89. 4

- 「健康に運動・食事・睡眠が大切である」という意識は、全国平均と比べて小学校 5 年生男子と中学校 2 年生男子女子は比較的高い。
- 特に中学校 2 年生女子については全国平均を大幅に上回った。
- △ 小学校 5 年生女子の意識が、全国平均と比べて低い。

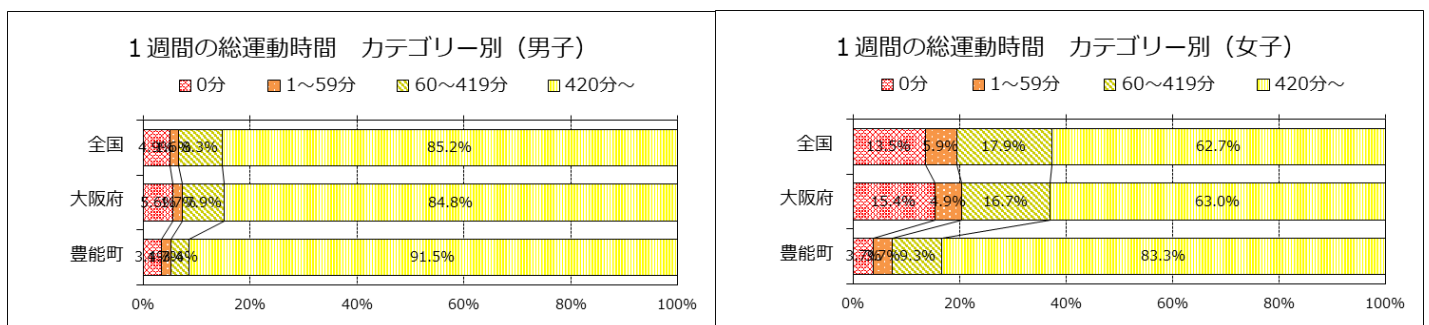
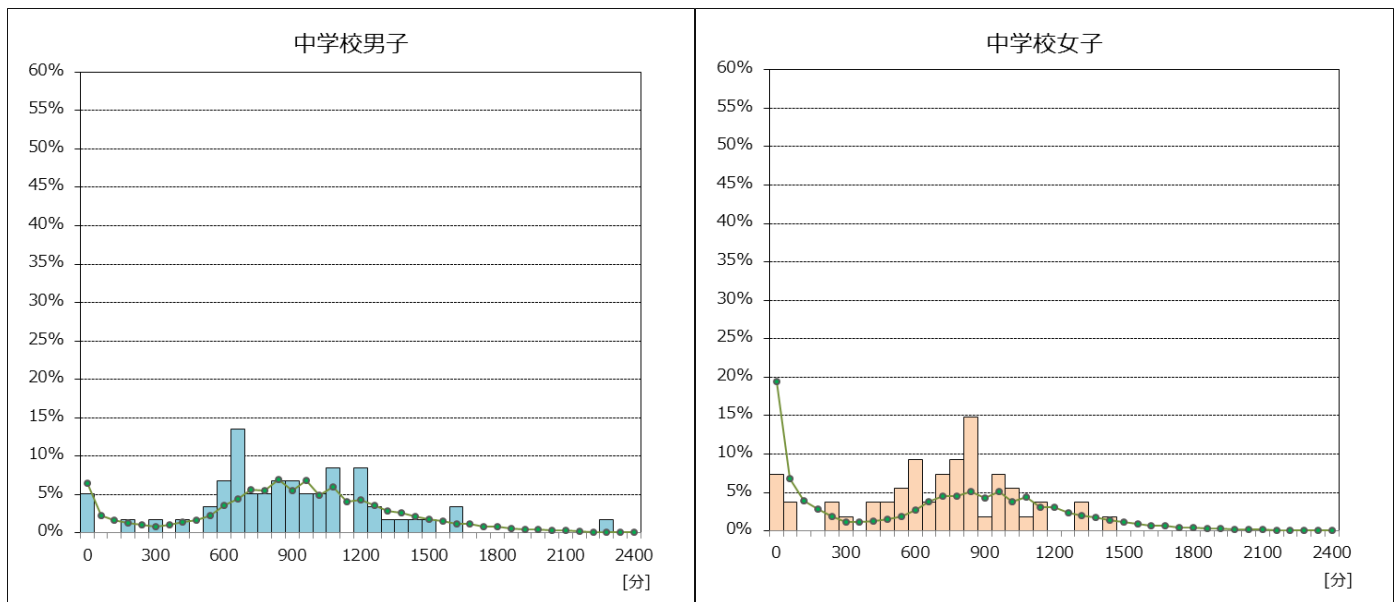
1 週間の総運動時間の分布から見えること

- △ 1 週間の総運動時間が 420 分以上（1 日平均 60 分）の児童生徒の割合が、男子・女子ともに国・府と比べて低い。
- △ 1 週間の総運動時間が 60 分未満の児童生徒の割合が、男子・女子ともに国・府と比べて高い。
- △ 1 週間の総運動時間が 0 分の児童生徒の割合が、男子・女子ともに国・府と比べて高い。

<1 週間の総運動時間の分布> 小学校5年生



<1 週間の総運動時間の分布> 中学校2年生



- ※ 1週間の総運動時間の分布を、横軸を60分の階級、縦軸を割合で表しています。
(0～59分、60～119分、120～179分……、2340～2400分)
- ※ 緑色の折れ線グラフは、全国の分布です

学校質問紙より

○ 体育授業で特に大事にしていること（複数回答）

＜小学校＞ ・ 児童同士が助け合い、役割を果たす活動
・ 児童同士で話し合う活動

＜中学校＞ ・ 目標を生徒に示す活動
・ 学習したことを振り返る活動
・ 生徒同士が助け合い、役割を果たす活動

小中学校ともに、概ね児童生徒のアンケート結果と同様の結果となった。特に中学校では、助け合いや話し合い、生徒同士の活動場面を設定していることが、「運動は大切」「運動が好き」「体育が楽しい」と答える生徒の割合が高いことにつながっていると考えられる。

■ 放課後や休日に運動が必要

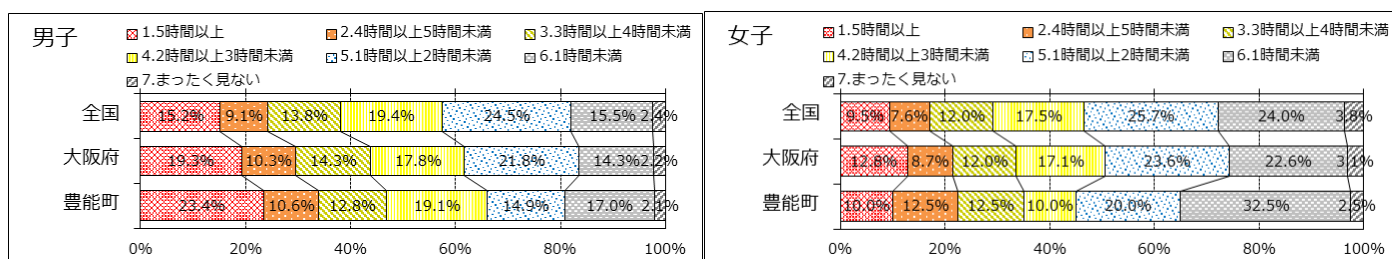
(体育の授業以外の運動やスポーツの時間)

△小学校では、男女ともに、平日・休日の運動時間が全国・府ともに平均を大きく下回った。

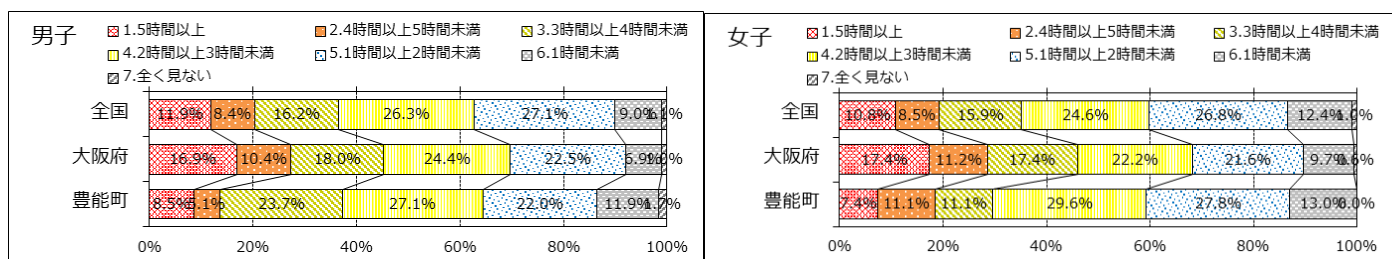
△中学校では、男子は平日・土曜日の運動時間は全国や府の平均を概ね上回ったが、日曜日については大きく下回った。女子については小学校同様、全国・府ともに大きく下回った。

■ テレビ・ビデオ・DVDの視聴時間は、特に小学校で多い傾向にある

＜平日のテレビ、DVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの視聴平均時間＞ 小学校5年生



＜平日のテレビ、DVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの視聴平均時間＞ 中学校2年生



○中学生では男子・女子ともに「4時間以上」が全国・府ともに平均と比べて低かった。

△小学生では男子・女子ともに「4時間以上」が全国・府ともに平均と比べて高かった。

△「4時間以上」の集団は、それ以外の集団と比べ、体力合計点が低い傾向が見られた。

■ 家の人との関わりで運動やスポーツに対する意識が変わる

「家の人からの積極的な運動のすすめ」が「よくある」または「ときどきある」の回答が小学校・中学校ともに約 50～70%を占めた。また、クロス集計でみると、「運動がきらい」な児童生徒は家の人と運動やスポーツの話をする経験が少ない傾向が昨年度同様に見られた。家の人との関わりが運動習慣への関係と大きいことがわかった。

■ オリンピックやパラリンピックに関心がある

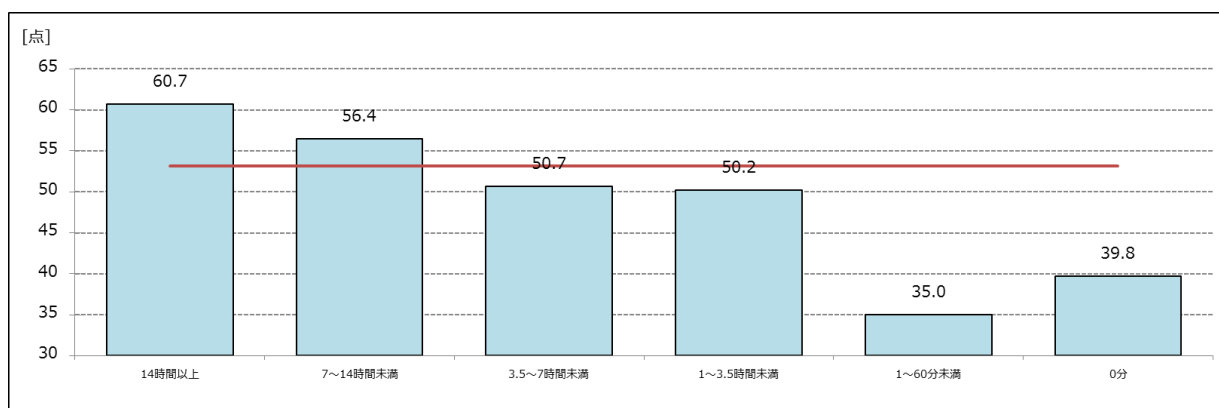
小学校・中学校男女ともに運動やスポーツに関心を持っている。特にオリンピックやパラリンピックに対しては「試合を見に行きたい」が男女ともに小学校約 50%、中学校約 60%を占めた。しかし、小学校・中学校女子の「大会ボランティアをしてみたい」「選手として出場してみたい」の回答が、全国平均を下回るなど、主体的なものになってはいないと受け取れる回答になった。

(3) クロス集計からみえること (分析の切り口と質問紙項目との相関関係)

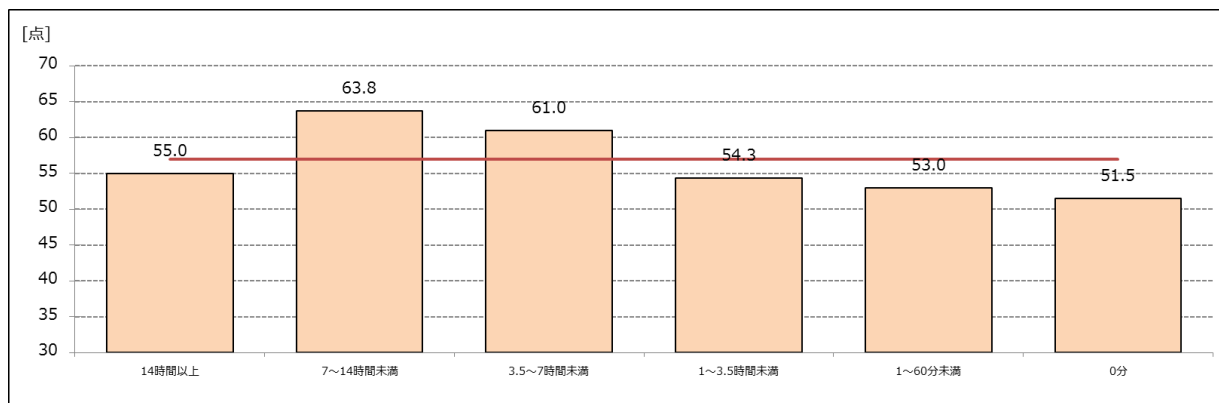
体力合計点 と 一週間の総運動時間

※横線は豊能町における体力合計点の平均値です。

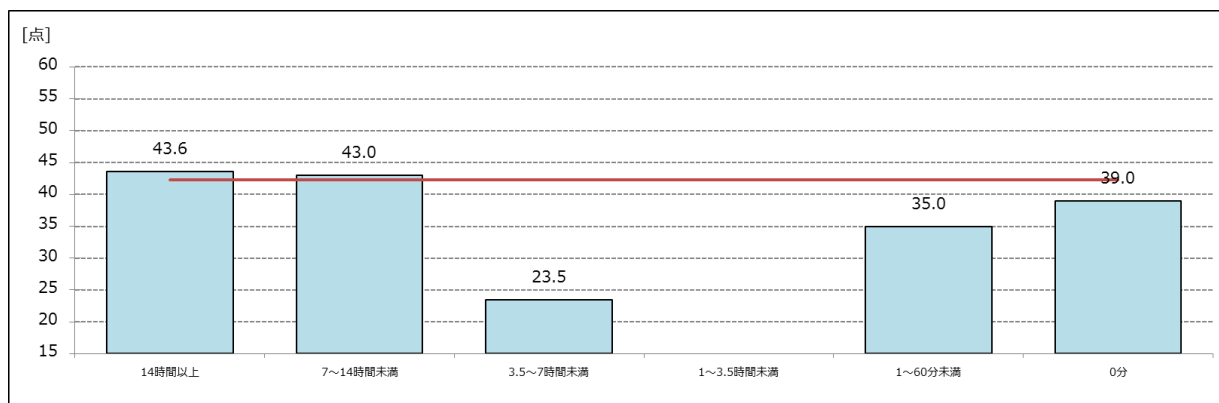
<小学校5年生 男子>



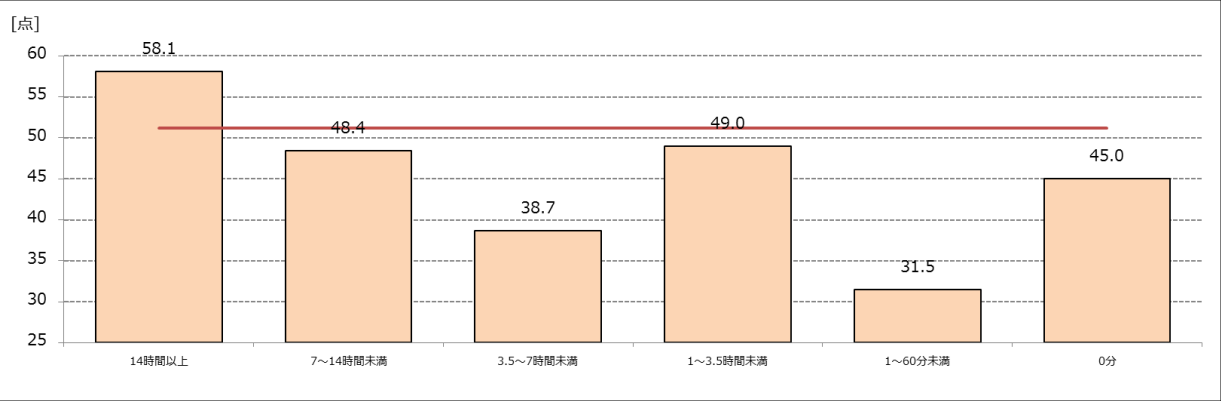
<小学校5年生 女子>



<中学校2年生 男子>



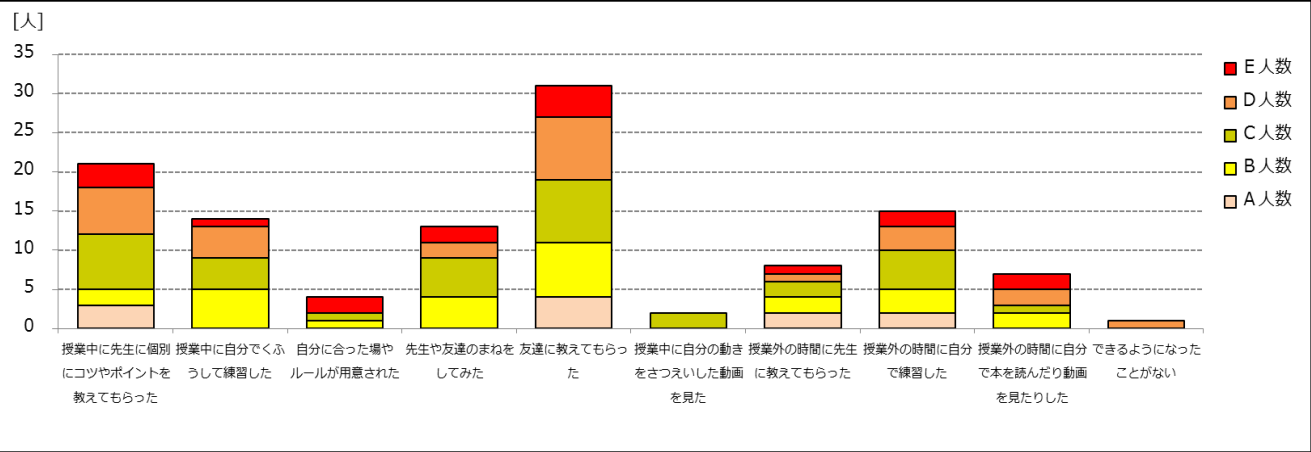
<中学校2年生 女子>



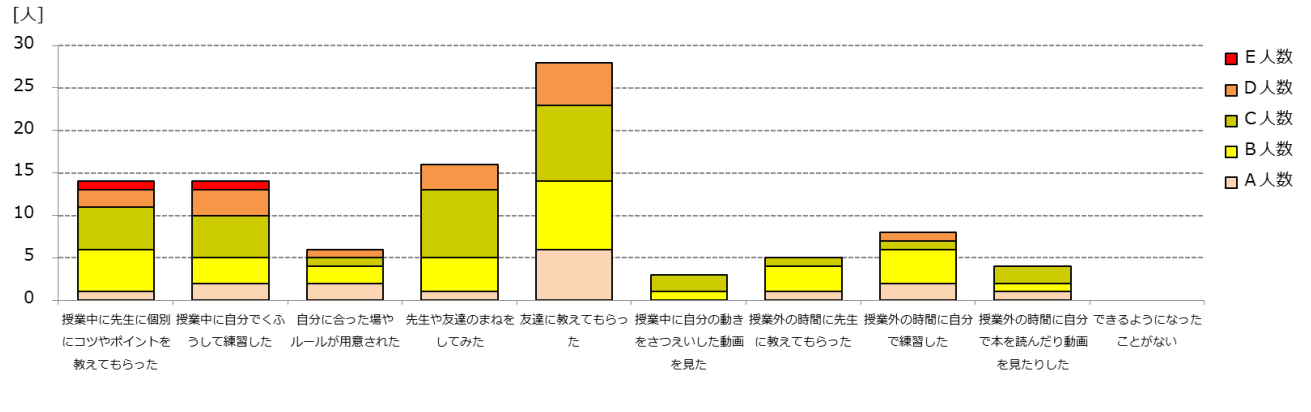
- 1日平均1時間以上の運動時間を持つ児童生徒は、体力合計点が高い。
- △ 体力合計点に関わらず特に休日の運動する時間は短い。

総合評価 と できるようになったきっかけ

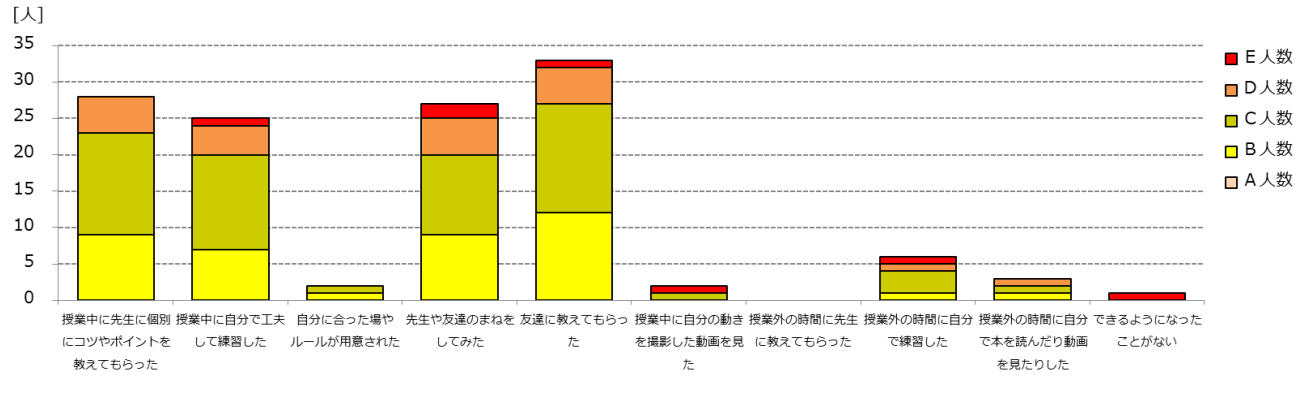
<小学校5年生 男子>



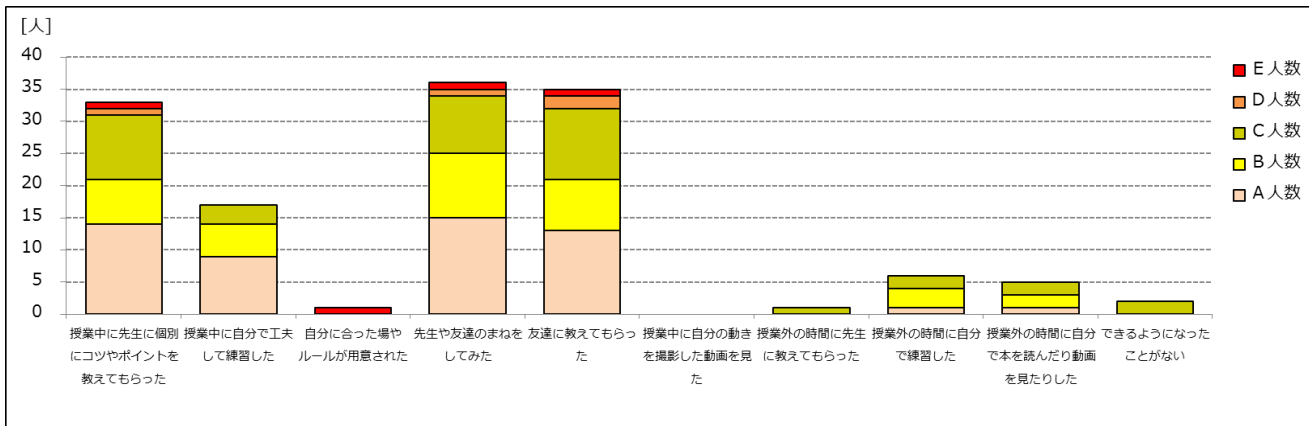
<小学校5年生 女子>



<中学校2年生 男子>



<中学校2年生 女子>



<小学校5年生> 男子：①友達に教わる (70. 2) ②授業中の個別指導 (44. 7) ③授業外に自分で練習 (31. 9)

女子：①友達に教わる (79. 5) ②先生や友達のをまね (46. 2) ③授業中の個別指導 (41. 0)

<中学校2年生> 男子：①友達に教わる (55. 9) ②授業中の個別指導 (47. 5) ③先生や友達のをまね (45. 8)

女子：①先生や友達のをまね (70. 4) ②友達に教わる (66. 7) ③授業中の個別指導 (64. 8)

○「友達同士での教え合い」、「授業中の個別指導」「授業中に自分で工夫して練習する機会」「先生や友達のをまね」と答える児童生徒は、総合評価上位層の児童生徒も多く、集団指導の中での個別指導が効果があると考えられる。

△ 授業外の時間に練習する時間や場の設定や ICT 機器の活用などに課題が残る。

△「できるようになったことがない」と感じている児童生徒が、総合評価に関わらず若干名が存在する。

(4) 今後の取組み (全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を踏まえた今後の対応)

☆ 体力の向上と運動習慣の確立に向けて、次の取組を推進していきます ☆

○運動の機会と場の確保

- ・各学校で計画的に体を動かす取組みを行ったり、運動遊びを奨励したりするなどして、運動量や運動機会を確保していく。
- ・その中で、インターバルトレーニングのような「緩走」と「急走」の反復練習が持久力の向上に効果が高いことから、意識的に取り入れる。
- ・児童会生徒会や地域などとコラボした取組みの推進
⇒長縄大会、なわとび検定、マラソン大会、パラリンピック種目に挑戦、外遊びデー、体育委員会主催の全員参加型のレクリエーション 等

○子どもたちが主体的に取り組む授業改善

- ・体力テスト等で明らかになった課題を踏まえて、基礎体力をつける運動や各単元で補強運動を取り入れて、日頃からの体力向上を図る。
- ・授業の中で「する」だけでなく、「知る」「見る」「支える」といった様々な角度から運動に親しめるような意識付け、また、教え合いや助け合い、役割を果たす活動を積極的に行う。
- ・運動メニューに子どもたちの意見を反映させ、子どもたち同士の協力やかかわりの中で課題解決に向けて取り組める授業づくりを行う。
- ・ICT (電子黒板・タブレット・デジタル教材等) の活用をより推進し、動画や静止画を使って動きを比較することで、ゴールイメージを持たせ、課題を明確にする。

○保育所・幼稚園・こども園・小学校・中学校連携の一層の推進

- ・幼児が夢中で遊びこむことができるよう、自然に体を動かしたくなるような環境づくり
- ・多様な動きが経験できるように、発達の特性に応じた遊びを取り入れる
- ・幼児期に培った多様な動きの動作が、小・中学校それぞれの場において、積み重ねてきたことが生かされるよう、連携・接続を強化する。

○平日のテレビ、DVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの視聴時間の自己管理

- ・特にゲーム機、スマートフォン、パソコン等の長時間使用の児童生徒が多い結果であったことから、様々な機会を通して与える影響等について伝え、主体的に判断できる児童生徒を育成する。

○給食指導 (食育) と関連させた「運動の習慣化」と「生活習慣・食習慣の確立」